

納付金が減少するも、なおも赤字予算

令和3年度予算案などを審議するCNCグループ健康保険組合の組合会が2月24日（水）に開催され、収入支出予算案などの議案が全会一致で承認されました。

一般勘定の予算総額は、前年度に比べ221万7千円減の8億2272万3千円、繰入金などを除いた経常収入合計は6億3462万3千円、予備費等を除いた経常支出合計が7億1950万3千円、経常収支差し引きは8488万円の赤字予算になりました。

令和2年度予算は1億3939万3千円の赤字でしたが、令和3年度は、納付金のうち後期高齢者支援金は前年度より2350万円の増額になりましたが、前期高齢者納付金が5050万円の減額となり、赤字幅は5451万3千円改善されました。しかしながら、依然として保険給付費と納付金という義務的支出だけ保険料収入を2308万円上回っており、極めて厳しい財政状況が続いています。

令和3年度 一般勘定

収入

保険料率は前年と同率の1000分の88とし、保険料収入は6億3416万5千円、前年度予算に比べ2453万4千円増、調整保険料収入は1070万円、調整保険料率が前年度に比べ1000分の0.19引き下げの1000分の1.46に改定されたことにより前年度に比べ95万円減と見込んでいます。不足する財源を確保するため、法律で定められている準

支出

備金を1億5千万円取り崩して繰り入れています。収入ではこのほか、財政調整事業交付金に240万円、雑収入に20万8千円を計上しました。

事務費2442万円、保険給付費（法定給付費）全体で3億5723万8千円を計上、高齢者医療制度にかかわる納付金等が3億7千円、保健事業費は特定健康診査事業費（特定健診・特定保健指導）

令和3年度収入支出予算の概要

一般勘定

予算基礎

- 被保険者数 2,100人
- 平均標準報酬月額 265,000円
- 一般保険料率 88/1000
- 平均年齢 29.13歳

収入

科目	予算額(千円)
健康保険収入	634,165
保険料	634,165
国庫負担金	250
調整保険料収入	10,700
繰入金	150,000
国庫補助金収入	25,000
財政調整事業交付金	2,400
雑収入	208
合計	822,723

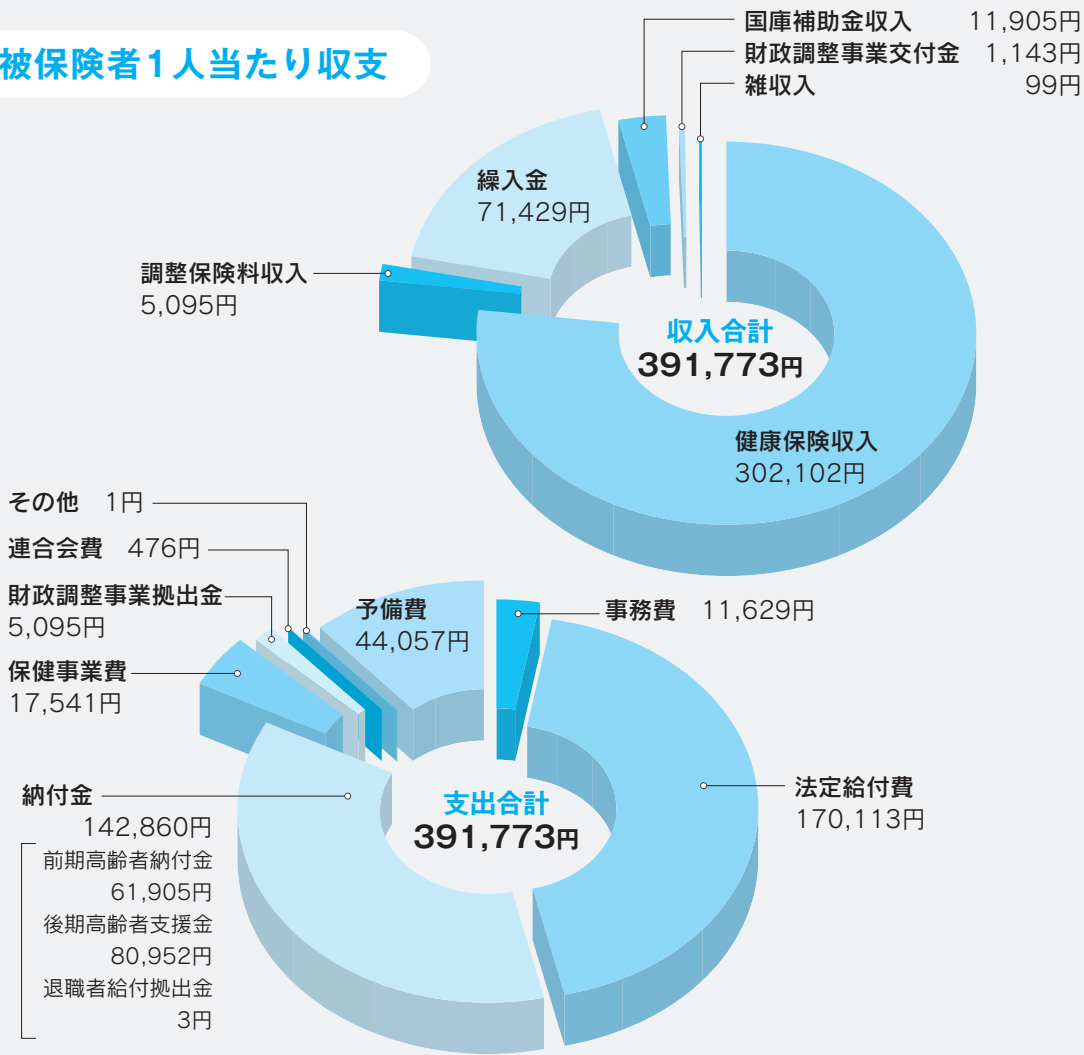


支出

科目	予算額(千円)
事務費	24,420
保険給付費	200,903
法定給付費	134,302
本人	361
家族	21,672
高齢者	130,000
高額療養費	170,000
納付金	1
前期高齢者納付金	6
後期高齢者支援金	6,000
病床転換支援金	240
退職者給付拠出金	4,144
保健事業費	26,452
特定健康診査事業費	10,700
特定保健指導事業費	1,000
保健指導宣伝費	3
疾病予防費	92,519
財政調整事業拠出金	
連合会費	
その他	
予備費	
合計	822,723

令和3年度 予算を承認

被保険者1人当たり収支



624万円、保健指導宣伝費41
 4万4千円、疾病予防費2645
 万2千円を計上、保健事業費全体
 で3683万6千円、その他の支
 出と予備費を含めた予算額は収入
 支出ともに8億2272万3千
 円と、前年度に比べ2211万7千
 円減の予算としました。

令和3年度収入支出予算の概要

介護 勘 定

予算基礎

- 第2号被保険者数
本人 150人 家族 40人
- 介護保険料率 20/1000
- 平均標準報酬月額 320,000円

介護保険料率は据え置き

介護保険収入1300万円、準備金からの繰入金200万円、支出は介護納付金が前年度から235万円減の1015万円、予備費に485万2千円を計上しました。介護保険予算額は前年度と同額の収入支出ともに1500万2千円となっています。

介護 勘 定

収入	科目	予算額(千円)	1人当たり額(円)
	介護保険収入	13,000	86,667
繰入金	2,000	13,333	
雑収入	2	14	
合計	15,002	100,013	

支出	科目	予算額(千円)	1人当たり額(円)
	介護納付金	10,150	67,667
予備費	4,852	32,347	
合計	15,002	100,013	